



佐々木中学校だより

TEL : 0254-27-2505

E-mail : sasaki-jhs@inet-shibata.or.jp

URL : <http://sasaki-j.shibata.ed.jp>



教育目標
よく考え、進んで
実践する生徒

自分らしく、あきらめず、たくましく

校長 田原 成久

この冬休みは、正月元日に、石川県を中心に、いわゆる「令和6年能登半島地震」が発生し、北陸地方、そしてここ新潟県にも甚大な被害が出ました。まず何より犠牲になられた方々に深く哀悼の意を捧げるとともに、広範囲に及ぶ甚大な被害に心よりお見舞い申し上げます。学校では昨年、避難訓練の他、防災教育を行い、今回も地震の際の対応のあり方について、指導してまいりました。ご家庭でも、もしもの際の避難方法などお話しいただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

先日新聞を読んでいたところ、世界的名作である『赤毛のアン』の作者、ルーシー・モード・モンゴメリが生誕して、今年で150周年ということを知りました。学校の図書室をのぞいてみると、平成7年に新装版として発刊された「少年少女世界名作全集」の中に収められている『赤毛のアン』を見つけたので、借りて読んでみました。

主人公、アン・シャーリーは、赤い髪の毛でそばかすだらけの顔をした、小さな女の子です。好奇心旺盛で想像力豊かなアンに、読んでいくごとに引き込まれてしまい、まるで友だちと対話をしているのかと思うくらいです。

作者のモンゴメリは、カナダのプリンス・エドワード島出身で、彼女が小さい時に母親が亡くなり、父親の仕事の関係で祖父母の一家に預けられたそうです。これが彼女の運命を大きく開いていくことになりました。文章を書くのが得意な祖父、詩人の大叔父、物語や青春の思い出を上手に語る大叔母たちに接し、作家になる夢を育んでいったそうです。そうして彼女は20代の頃から作家として取り組んでいくのですが、しかし、決してすぐに結果が出たわけではないそうです。頑張って完成した作品を新聞社や雑誌社に送っても、なかなか掲載にはなりません。約1年半かけて完成した『赤毛のアン』も、どこに売り込んでも、どこも採用してくれなかったそうです。でも彼女は、「決してあきらめない！」そう心に誓い、「いつか目標を達成することができる。」と自分を信じ、執筆活動を続けました。そして、様々な困難がありましたが、『赤毛のアン』は完成から3年後に、ようやく念願だった発刊が実現し、瞬く間に人気小説となったそうです。きっと主人公アンの明るくしなやかでたくましい性格は、このような作者モンゴメリの姿そのものだったのかもしれない。

モンゴメリが書いた続編『アンの青春』の中で、アンが歌う詩の一節にこうあるそうです。

朝ごとに、すべては新しく始まり 朝ごとに、世界は新しく生まれ変わる

そしてこの詩はこのように続きます。

今日は新しく生まれ変わる好機(チャンス) と。

この1年も、様々な困難もあるかもしれませんが、一日一日生まれ変わっていくように、新鮮な息吹で前進していきたいものです。人と比較する必要はありません。また途中の姿で一喜一憂する必要はありません。あくまでも、自分らしく、あきらめず、たくましく、助け合いながら、粘り強く進んでいけばいいのだと思います。この1年も自分らしく、生き生きと前進していきましょう。今年もよろしくお願いいたします。

☆3 学期初めの学活から

1年生は、昨年実施する予定が中止になった「ポッポ焼きづくり」を行いました。みんな、いい笑顔で3学期をスタートしました。



3年生



2年生



1年生



今後の主な予定

*詳しくはホームページをご確認ください。予定は変更する場合があります

1 月

- 22日(月) 学校給食週間(26日まで)
6時間授業、3年進学相談
- 23日(火) 教育相談日(26日まで)、
3年進路相談
- 24日(水) 部活休止日、フッ化物洗口
佐中サーキット
- 30日(火) メディアコントロールウィーク(2/6まで)
放課後活動停止(2/6まで)
生徒総会

- 31日(水) フッ化物洗口

2 月

- 1日(木) スマイルアンケート
巴練習(1、3年)
PTA役員会 18:00~
- 3日(土) 3年生実力テスト(希望者のみ)
- 5日(月) 全校朝会
- 6日(火) 期末テスト1日目
- 7日(水) 期末テスト2日目、巴練習(1、2年))
佐中サーキット
- 8日(木) フッ化物洗口、巴練習(1、2、3年)